

河川基金助成事業

「『川のまち旭川』調査隊」 報告書

助成番号：2023 - 7211 - 021

北海道教育大学附属旭川小学校

校長 笠原 究

2023 年度

助成番号	助成事業名	学校名				
2023-7211-021	「川のまち旭川」調査隊	北海道教育大学附属旭川小学校				
所在地	北海道旭川市春光4条1丁目1番1号	対象河川名	石狩川 忠別川			
対象学年	4 学年 (70 人)	主たる教科	総合的な学習の時間			
河川教育の目標	- 旭川市の川との関わりについて調べたり、調査したことを基に川を生かしたまちづくりについて考え発信したりすることを通して、川の役割や川を生かしたまちづくりについて理解することができる (知識及び技能) - 様々な体験活動を通し、感じたこと・考えたことから課題を作り、情報を集め、整理分析し、自分なりの方法でまとめ・表現することができる (思考力・判断力・表現力等) - 友達と一緒に活動するよさを大切にしながら、力を合わせて活動したり、学習を通してできるようになったことや分かったこと、新たな解決の仕方やものの見方・考え方が身に付いたことに気付いたりする (学びに向かう力、人間性等)					
育成したい資質・能力	川を支える人たちと関わり、人々の努力や思いによってまちづくりがされていることや環境問題と向き合って安全なまちづくりがされていることなどに気付き、日常を見つめ直し、自己のこれからの生き方を考えていくための資質・能力					
学習活動の内容と成果						
[内容] - 伊野川での水質・水生生物調査、永山新川さららでの防災施設見学、石狩川での川下りを体験した。その後、体験して分かったことや疑問を整理し、課題を設定した。インターネットや図書館の資料を探す活動を行い、収集した情報を個人で新聞にまとめた。 - 新聞を交流する中で生まれた疑問や調べたいことを整理し、課題別グループで街頭インタビューを行った。 - 調べた結果や自分たちの意見をグループごとにスライドにまとめ動画にした。 - 公益財団法人旭川市公園緑地協会が主催する「学習発表交流会」で動画を基に交流を行った。他校の発表を聞いた。学びを多くの人に伝えるためにポスターやオリジナルソングを作った。 [成果] - 様々な体験活動から学びを始めることで一人一人が意欲的に学びを進めることができた。 - 新聞づくりを行い、自分の考えを整理した後、仲間と新たな疑問や調べたいことを交流することで、<u>課題が焦点化した</u>。また、自他の課題を共有することで<u>協力して課題を解決していく姿</u>につながった。 - 学習を通して、<u>友達と一緒に活動するよさや力を合わせて学びを進めることの大切さ</u>を児童が感じることができた。						
学びの創意工夫点	- 様々な体験活動を単元導入に位置付けた学習展開 - 個人での課題解決の充実と協働的な課題解決を支える共有場面の設定					
河川教育を通じて見られた子どもの変容	- 川の役割や川との親しみ方を知ることで、<u>川に対して肯定的な見方をしたり、愛着をもったりするようになった子どもが増えた</u>。 - 実物に触れる機会や専門家と関わる機会を設定することで、<u>課題に関して自ら進んで意欲的に探究しようとする姿が見られた</u>。					
支援者等 (複数記入可)						
保護者	外部小学校	外部中学校	外部高校	外部大学	市民団体	専門家等
河川管理者	行政機関 (博物館、資料館) 等		関係団体 (漁協、農協) 等		企業	その他
支援の概要	- 川下りツアーを企画していただいた。 - 防災教育、水質調査、生き物調査を企画していただいた。					
成果発表	成果作品			発表方法		
	新聞、ポスター、動画 歌、絵本 (物語)			新聞掲示、学習発表交流会 オリジナルソングづくり		
今後の課題・展開						
- 様々な体験を行うための予算の確保と、日程調整やバスの手配などの負担軽減。※川下りでは学校のバス1台で、4往復するピストン輸送を行った。 - 川を生かしたまちづくりにまで目が向くような学習展開にしていく。						

・キーワードとなる言葉にアンダーラインを引いて下さい。

河川教育計画書【単学年】

1.助成事業名	「川のまち旭川」調査隊					学校名	北海道教育大学附属旭川小学校				
2.河川教育の目標	・旭川市の川との関わりについて調べたり，調査したことを基に川を生かしたまちづくりについて考え発信したりすることを通して，川の役割や川を生かしたまちづくりについて理解することができる。（知識及び技能） ・様々な体験活動を通し，感じたこと・考えたことから課題を作り，情報を集め，整理分析し，自分なりの方法でまとめ・表現することができる。（思考力・判断力・表現力等） ・友達と一緒に活動するよさを大切にしながら，力を合わせて活動したり，学習を通してできるようになったことや分かったこと，新たな解決の仕方やものの見方・考え方が身に付いたことに気付いたりする。（学びに向かう力，人間性等）										
3.育成したい資質・能力	川を支える人たちと関わり，人々の努力や思いによってまちづくりがされていることや環境問題と向き合って安全なまちづくりがされていることなどに気づき，日常を見つめ直し，自己のこれからの生き方を考えていくための資質・能力										
4.学年／人数	第4学年／68名										
5.単元構想											
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
単元目標	単元名：「川のまち旭川」調査隊 【知識・技能】 ①旭川市は川との関わり(治水，利水，親水，環境，生物，防災，文化，歴史等)が強いまちであることを理解する。②旭川市の川を取組(治水，利水，親水，環境，生物，防災，文化，歴史等)や，川を生かしたまちづくりについて理解する。 ③旭川市は，川と共に発展したことや，川を支える人たちの努力や愛着によって支えられていることを理解する。 【思考・判断・表現】 ①学習対象に積極的に関わることを通して，課題を発見し設定する。②解決の方法や手順を考え，見通しをもって計画を立てる。③情報収集したこと，分かったことや気付いたことを整理・分析し，自分の考えを分かりやすく表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ①課題解決に向けて，一緒に活動するよさを大切にしながら，力を合わせて活動している。②できるようになったことや分かったこと，新たな解決の仕方やものの見方・考え方が身に付いたことに気付いている。 関連教科：国語:6時間 6時間 関連教科：国語:7時間 7時間										
主な学習活動	【1次:発見過程】 ◇川体験ツアーに行く。 ※「川下り体験」から，川の魅力を伝える取組について知る。 ◇単元のゴール①を設定する。 ◇発見課題を設定し，学習計画を立てる。 ◇ゲスト・ティーチャーから「旭川市と川との関わり」について学ぶ。 ◇旭川市民に「なぜ、旭川市は『川のまち』なのか」を調査し，集めた情報をグラフで整理する。 ◇なぜ旭川は「川のまち」なのかを明らかにする。 ◇学習を振り返り，感想や新たな疑問を交流する。 ◇追究課題(2次)を設定する。 【2次:追究過程①】 ◇学習計画を立てる。 ◇個の課題を設定し調査活動に向けて計画を立てる ◇夏休み調査活動◇調査活動交流会 ◇個の課題を再設定し調査活動の計画を立てる。 ◇ゲスト・ティーチャーを招いて「川の○○」の情報を収集する。 ◇収集した情報を整理・分析し，「川の○○」を「川マップ」にまとめ交流する。 【2次:追究過程②】 ◇追求課題②を設定し，学習計画を立てる。 ◇川を生かしたまちづくりについて調査する。 ◇収集した情報を整理し，「川を生かしたまちづくり」プランの具体的な取組を考える。 ◇ゲスト・ティーチャーを招いて「川を生かしたまちづくり」交流会をする。 ◇ゲスト・ティーチャーに自分たちが考えた取組に対するアドバイスをもらう。 ◇「川を生かしたまちづくりプラン」を見直す。 ◇「川を生かしたまちづくりプラン」を提出する。 ◇学習を振り返り，感想や新たな疑問を交流する。 ◇表現課題(3次)を設定する 【3次:表現過程】 ◇学習計画を立てる。 ◇足りない情報があつた場合は、インターネットや本、パンフレットなどから情報を収集する。 ◇これまでの学習を振り返り，「伝えたい内容」を整理し，どのようなことを伝えるのかを決める。 ◇選択した方法で，発表の準備をする。 ◇それぞれの方法で「旭川市と川とのかかわり」や「川を生かしたまちづくり」を発信する。 ◇これまでの学習を振り返り，交流をする。										
評価の観点	【知識・技能】 ・旭川市の川は，治水，利水，親水，環境，生物，防災，歴史等と関わりがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・追究したい課題を発見し，単元のゴールを設定している。 ・1次で追及したい課題を決めるとともに，課題解決の方法や手順を考え，見通しをもって計画を立てている。 ・収集した情報を順序付けたり，理由付けたりしながら，「川のまち」と呼ばれている理由を明らかにしている。 ・GTの講話から，旭川市と川との関わりについての情報を収集している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・課題発見に向け，体験ツアーへ積極的に参加している。 ・友達と力を合わせてインタビュー活動に取り組んでいる。 ・できるようになったことや分かったことを見つめ直し，新たな解決の仕方やものの見方，考え方が身に付いたことに気付いている。 【知識・技能】 ・旭川市の川は，治水，歴史等，複数の要素が関連付いて，構成されていることを理解している。 ・まちづくりに取り組むために大切にすべきことを理解している。 ・旭川市には，旭川市の歴史や環境などに誇りをもち，助け合いながら，まちを活性化する活動を行っている方々がいることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・追究したい課題を決めるとともに，課題解決の方法や手順を考え，見通しをもって計画を立てている。 ・GTの講話から，旭川市と川との関わりや，川マップの作り方についての情報を収集している。 ・得た多様な情報を観点に合わせて整理したり分析したりして川のすばらしさや豊かさを捉え直している。 ・川に関する自分の気づき，思いや考えを分かりやすく表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・個の課題解決に向け，自らの学習状況を把握し，学習の進め方について試行錯誤している。 ・課題解決に向け，情報収集に粘り強く取り組もうとしている。 ・発表資料作成に向けて粘り強く取り組もうとしている。 【知識・技能】 ・旭川市は，市民の努力や，まちに対する思いとともに発展したことや，まちづくりに取り組むために大切にすべきことを理解している。 【思考・判断・表現】 ・追究したい課題を決めるとともに，課題解決の方法や手順を考え，見通しをもって計画を立てている。 ・比較したり，分類したり，関連付けたりしながら情報を整理し，事実を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・発表に向け，粘り強く取り組もうとするとともに，自らの学習状況を把握し，学習の進め方について試行錯誤している。 ・友達存在を意識し，一緒に活動するよさを大切にしながら，課題の解決に向けて力を合わせて活動している。 ・旭川市の一員としての生き方を考え，これからでもできることを探し，実践しようとするとともに，まちの活性化のために継続してできることを考え続けようとしている。										

1.助成事業名		「川のまち旭川」調査隊			学校名		北海道教育大学附属旭川小学校			助成番号		2023-7211-021					
2.実際に行った単元構成 注)活動の様子を記述し、写真を添付してもよい。																	
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2						
学 習 活 動 の 結 果	【1次:発見過程】				【2次:追究過程】				【3次:表現過程】								
	【1次:発見過程】 ◇川体験ツアーに行く。 ※「川下り体験」から、川の魅力を伝える取組について知る。 ◇単元のゴール①を設定する。 ◇発見課題を設定し、学習計画を立てる。 ◇ゲスト・ティーチャーから「旭川市と川との関わり」について学ぶ。 ◇旭川市民に「なぜ、旭川市は『川のまち』なのか」を調査し、集めた情報をグラフで整理する。 ◇なぜ旭川は「川のまち」なのかを明らかにする。 ◇学習を振り返り、感想や新たな疑問を交流する。 ◇追究課題(2次)を設定する。				【2次:追究過程①】 ◇学習計画を立てる。 ◇個の課題を設定し調査活動に向けて計画を立てる ◇夏休み調査活動 ◇調査活動交流会 ◇個の課題を再設定し調査活動の計画を立てる。 ◇ゲスト・ティーチャーを招いて「川の○○」の情報を収集する。 ◇ゲスト・ティーチャーを招いて「川の○○」の情報を収集する。 ◇収集した情報を整理・分析し、「川の○○」を「川マップ」にまとめ交流する。				◇追究課題②を設定し、学習計画を立てる。 ◇川を生かしたまちづくりについて調査する。 ◇収集した情報を整理し、「川を生かしたまちづくり」プランの具体的な取組を考える。 ◇ゲスト・ティーチャーを招いて「川を生かしたまちづくり」交流会をする。 ◇ゲスト・ティーチャーに自分たちが考えた取組に対するアドバイスをもらう。 ◇「川を生かしたまちづくりプラン」を見直す。 ◇「川を生かしたまちづくりプラン」を提出する。 ◇学習を振り返り、感想や新たな疑問を交流する。 ◇表現課題(3次)を設定する。				◇学習計画を立てる。 ◇足りない情報があつた場合は、インターネットや本、パンフレットなどから情報を収集する。 ◇これまでの学習を振り返り、「伝えたい内容」を整理し、どのようなことを伝えるのかを決める。 ◇選択した方法で、発表の準備をする。 ◇それぞれの方法で「旭川市と川とのかかわり」や「川を生かしたまちづくり」を発信する。 ◇これまでの学習を振り返り、交流をする。				
	関連教科:総合25時間 国語5時間				関連教科:総合25時間 国語10時間				関連教科:総合20時間 社会10時間								
◇川体験ツアーに行く。 【総合的な学習の時間】 ①水質・水生生物調査  ②川下り体験  ◇川体験ツアーに行く。 【総合的な学習の時間】 ③防災施設見学 永山新川さらら  ②防災施設見学 永山新川  ◇課題別調査 【総合的な学習の時間】 ・個の課題を設定し調査することを通して、活動に向けて計画を立てる。  ◇まとめ 【国語】 ・課題調査で分かったことを新聞にまとめる。  ◇学習発表会 【総合的な学習の時間】 ・他校や他県の川の団体、これまでお世話になった方々と発表会を行う。   ◇自然災害から人々を守る活動 【社会】   ◇これからの旭川のことを考え、行動する 【総合的な学習の時間】 																	
3.得られた成果						4. 河川、水を学習の題材・素材としたことによる効果											
・様々な体験活動から学びを始めることで一人一人が意欲的に学びを進めることができた。						・河川での実体験を経ることにより、自分事として課題を捉える姿が見られた。											
・新聞づくりを行い、自分の考えが整理されたところで、仲間と新たな疑問や調べたいことを交流することで、課題が焦点化した。また、自他の課題を共有することで協力して課題を解決していく姿につながった。						・川の役割や川との親しみ方を知ること、川に対して肯定的な見方をしたり、愛着をもったりする子どもが増えた。											
・学習を通して、仲間と共に活動するよさや協力して学びを進めることの大切さを見ることができた。						・実物に触れる機会や専門家と関わる機会を設定することで、課題に関して自ら進んで意欲的に探究しようとする姿が見られた。											

助成番号	助成事業名	学校名
2023-7211-021	「川のまち旭川」調査隊	北海道教育大学附属旭川小学校

学習活動名：川下り体験

日 付：6月2日

見られた子どもの姿：



初めてボートに乗る児童がほとんどだった。川下りを心待ちにしながらも、川への不安感を抱いている児童が多くいた。そこで、川下り前に安全指導を丁寧に行い、安全に留意して実施した。川下りでは、子供たちになじみ深い旭橋、新橋の下をボートでくぐり、児童から歓声が沸いた。「水の流れの速さが場所によって違った」「真ん中の方が深かった」と個々の視点で川の様子を見ることができた。

学習活動名：防災施設見学

日 付：8月21日

見られた子どもの姿：



永山新川さららと樋門を見学した。永山新川が人工河川であることを知り、歴史や役割についてもっと知りたいと思った児童が多くいた。永山新川の樋門では、樋門自体の存在を知らない児童が多く、樋門の役割を知るとともに、川の管理には様々な知恵や工夫が隠れていることに気付いた。

学習活動名：水質・水生生物調査

日 付：8月31日

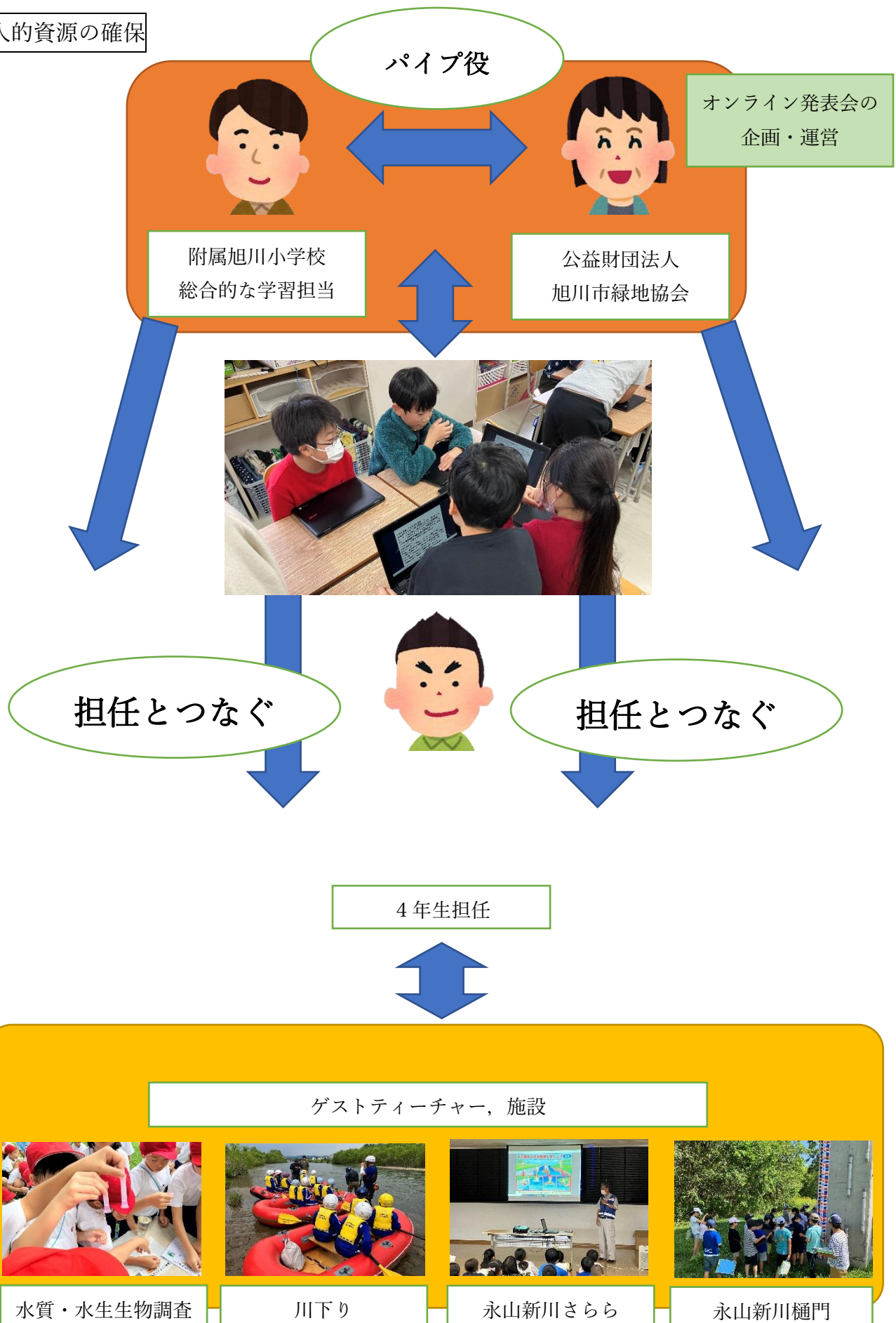
見られた子どもの姿：



伊野川で水質調査と水生生物調査を行った。試薬を使って水質を調べた際に、川が汚いと思っていた児童もあまりのきれいさに驚いていた。水生生物調査では、きれいな川にしかない生き物を見付け、伊野川のきれいさ知ることができた。実際に川に入り、水の流れや温度も感じ取ることができた。

【活動内容紹介資料】

人的資源の確保



学びの足跡

①自分なりにまとめる → ②課題別グループで調査活動



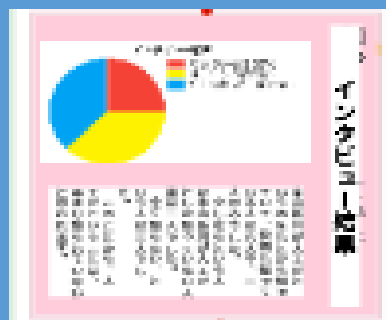
アンケートの実施

③川のイメージ

- ・怖い8名
- ・ほんらん、事故、洪水、危険7名
- ・自然6名
- ・いやし、リラックス6名
- ・きれい、美しい5名
- ・清涼感、涼しい5名
- ・魚、生き物がいる、3名
- ・生き物や生活に欠かせない、2名



アンケート結果の集計



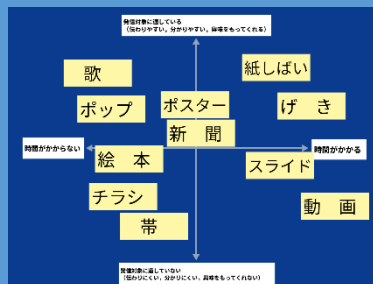
川の生き物

①伊勢川に住む水生昆虫

この川は、伊勢川に住む水生昆虫が暮らす場所です。水生昆虫は、水の中を泳ぎ、水辺で生活しています。水生昆虫は、水質をきれいにする働きがあります。水生昆虫は、水質をきれいにする働きがあります。水生昆虫は、水質をきれいにする働きがあります。

②石狩川に住んでいる魚

この川は、石狩川に住んでいる魚が暮らす場所です。魚は、水の中を泳ぎ、水辺で生活しています。魚は、水質をきれいにする働きがあります。魚は、水質をきれいにする働きがあります。魚は、水質をきれいにする働きがあります。



国語「新聞でまとめよう」

発信方法の選択

③発表動画にまとめる



④オンライン発表会



⑤ポスター、歌、劇づくり

川の生き物

この川は、伊勢川に住む水生昆虫が暮らす場所です。水生昆虫は、水の中を泳ぎ、水辺で生活しています。水生昆虫は、水質をきれいにする働きがあります。水生昆虫は、水質をきれいにする働きがあります。水生昆虫は、水質をきれいにする働きがあります。

川の近くにいる魚

この川は、石狩川に住んでいる魚が暮らす場所です。魚は、水の中を泳ぎ、水辺で生活しています。魚は、水質をきれいにする働きがあります。魚は、水質をきれいにする働きがあります。魚は、水質をきれいにする働きがあります。

助成番号		助成事業名	学校名
2023-7211-021		「川のまち旭川」調査隊	北海道教育大学附属旭川小学校
助成事業の主な実施箇所	主な実施箇所		
	※環境学習を数カ所で行っている場合は、代表的な箇所を2カ所程度記載してください。 ※ダム等の施設を見学した場合は、当該施設の位置図を記入して下さい。 (縮尺は1/50万～1/100万程度) ※活動場所が「子どもの水辺」、「水辺の楽校」に指定されている場合には、指定場所と名称を記載してください。		
	①川下りツアー  ②防災施設見学 		